

世紀議会文書としてどうしても欠かすことのできないもの、83点が付け加えられた。編集陣には前記「IUP 版」の作成に携わった D. Marshall-say 氏等が加わっている。その数、文書数にして約80,000点、4,200,000頁 (46,183 Microfiche) にのぼる膨大な資料集成である。

『センター』ではすでに「18世紀下院文書集成」“The Scholarly Resources Edition of the House of Commons Sessional Papers of the

Eighteenth Century”, 及び「20世紀政府 (議会) 出版物」“The Controller’s Library Collection of H. M. S. O. Government Publications 1922—1977(+)” を所蔵しているが、これらに本コレクションが加わることによってイギリス議会資料の蔵書については益々充実してきたと言える。

(法学部附属国際法政文献資料センター 竹島武郎)

展 示 会 の 開 催

昨年4月に開館以来、当館において開催した展示会は次のとおりである。

〔1〕 ユネスコ出版物展示会

期 間 昭和59年6月6日(水)～6月12日(火)

会 場 附属図書館展示ホール

主 催 京都大学

ユネスコ

後 援 文部省

日本ユネスコ国内委員会

協 賛 日本ユネスコ協会連盟ほか4団体

展示品 ユネスコの最近の出版物約500点

業、その他。

(2) 地域・国名と冊数

・アジア地域11カ国 約4,600冊

・アフリカ地域7カ国 約450冊

・西ヨーロッパ地域13カ国 約4,800冊

・U S S R・東ヨーロッパ5カ国約3,100冊

・北米地域2カ国 約500冊

・中南米地域7カ国 約1,550冊

・オセアニア地域2カ国 約200冊

・国際機関4機関 約300冊

計 約15,500冊

この展示会はユネスコの事業と活動に対する一般の理解と認識を深める広報活動の一環として、ユネスコから出版された書籍、定期刊行物等が展示された。期間中約1,500人の参観者があった。

〔2〕 世界の本展

期 間 昭和59年10月1日(月)～10月5日(金)

会 場 附属図書館展示ホール

共同研究室(1)、(2)ほか

主 催 京都大学附属図書館

社団法人出版文化国際交流会

後 援 外務省

文部省

展示品 世界各国の最近の学術書約15,000冊

(1) 主題

総記、哲学、宗教、言語、文学、歴史、地理、社会科学、自然科学、医学、工学、産

国際的なブック・フェアは、1949年に西独のフランクフルトで開かれた国際図書展 (正しくはフランクフルト書籍見本市) が最初のものであるが、現在では、規模の大小はあるものの約30カ国の主要都市で開催され、各国出版界の交流の窓口になっている。端的にいうならば商品としての本の国際間流通を促進する催しであるといえる。

今回、当館が主催した「世界の本展」は、このような性格・内容のものとは異なり、研究者及び学生をはじめ広く一般の方々に直接、出版物を呈示して外国の文化を出版物を通して紹介することを趣旨とした。特に平素なじみの少ない国々の学術書も多く、諸外国における学術研究の動向と学術出版の現状を知る機会となることを期待したもので、わが国の大学において開催した最初の大規模な「世界の本展」であった。期間中、2,000人を超える多くの方々に御高覧いただき、有意義に